事業番号	02 05 02 事業改善シート(令和6年度実施	事業分)	□当初要求	■当初予	5算案 □補正予算案 □点検
事業名	協働・共創推進事業費	部局	企画振興部	課·室	広報·共創推進課
		実施期間	H8 ~	E-mail	kyoso @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・行政課題の効果的な解決に向け、職員の意識を高めるとともに、県民やNPO、企業との連携を進める必要がある。
- ・役員の高齢化などにより、時代の変化に対応できていないNPO法人が多い。時代の要請に対応する力を持ち、法人の持続性を高めるため、運営力の向上を図る必要がある。

2 事業目的

- ・様々なパートナーとの協働・共創が自然に生まれ、社会や地域の課題がより効果的に解決される県行政を実現する。
- ・地域を支える主体であるNPO法人の経営力・運営力が強化され持続的に活動できるようにする。

3 事業目的を達成するための取組

①様々な仕組み等を活用した共創の推進・民間主体との関係性の強化

- ・庁内から共創課題を募集し、多様な主体が参画し、より効果的な事業構築につなげる県民参加型予算の実施
- ・事業構築や実施段階における専門家の助言・サポート体制を整備
- ・企業等多様な主体との関係性強化に向けた共創セッションの実施

②庁内の共創マインドの向上

- ・共創マインド定着のための研修会を開催
- ・共創機会の創出及び共創マインドの浸透定着のため、マッチングプラットフォームを利用し民間人材を活用

③NPO(法人)の経営力の強化(NPO法人運営セミナー等)

- ・法人運営の基礎、認定NPO法人制度、ファンドレイジング等、各種講座をオンラインで開催
- ・NPOへの運転資金等の融資を行う「NPO夢バンク」に対して、貸付原資として資金貸付を行い、NPO法人の基盤強化等を支援

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし ―:数値なし)

No.	指標名		R3年度	R4年	度	R5年	度	R6年度	達成	目標値設定理由		
NO.	11115位	実績 実績 推移 見込値 推移		状況	口际但故处连田							
1	共創セッションへの企業数	社	I	12	_	12	\rightarrow	15	l /	県と包括連携協定企業が互いの課題を共有し共創分野を模索 する共創セッションに、多くの企業に参加してもらうために設定。過 去実施の実績を上回る企業数を設定。		
2	職員の共創研修会満足度	%	I	81		89	7	90	l /	部局専門研修として研修会を実施し、アンケートから把握。職員のマインドへの浸透・定着の程度を把握する指標としてR4、R5を上回る数値を設定。		
3	N P Oセミナー参加者満足度	%	98	96	7	96	\rightarrow	95		セミナー参加者の満足度を図る指標として、R4、R5年度に実施 したセミナーと同水準の数値を設定。		

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野(施策の総合的展開名)	達成目標	単位・	直近3か年の状況						目標	
	心水力到(他来の心口可接用石)	(★印が付いているものは主要目標)		年	数值	年	数值	年	数值	年	数值
3-13	地域活力の維持・発展										

6 事業コスト (単位: 千円、人)

X	.分	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数	
R6年度	予算案		18,081		18,081	12,065		6.0	
KU+/支	要求		19,961		19,961	13,945		0.0	
R5⁴	年度	0	13,391	0	13,391	13,384		7.0	
R44	年度	0	8,755	△ 120	8,635	8,621	8,049	5.0	
之 哲 西	せからの	旧日共加到了符	(担安、北创职)	に接っ事業機能力	ニック し車器に	ついて 夕知に左	帝の宇佐県 2015字1	老し コッシルニ	

予算要求からの 県民参加型予算(提案・共創型)に係る事業構築コーディネート事業について、令和 5 年度の実施状況を考慮し、ファシリテー 主な変更点 ト業務等の経費を減額

事業番号	02 05 02 細事業一覧(令和6年度実施事	業分)	□当初要求	■当初予	5算案 □補正予算案 □点検
事業名	協働·共創推進事業費	部局	企画振興部	課·室	広報·共創推進課

細事業 No.	細事業	名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算					
1	協働·共創推進事業		8,755 千円	13,391 千円	予算案18,081要求19,961千円					
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容	容(予定)(上戶	设:事業概要、下段	::活動によるアウトプット)				
1	様々な仕組み等を活用した共創の推 進	委託	うコーディネートを委託	(提案・共創型) について、県民との共創が効果的に行われるよ 託して実施 (提案・共創型) による事業構築 5事業						
2	企業等多様な主体との関係性の強化	直接	県と包括連携協定企業が互いの課題を共有し共創分野を模索する共創セッションを実施 共創セッション実施 1回							
3	庁内の共創マインドの浸透定着	直接	・共創マインドを学ぶ	策の実現のため、マッチングプラットフォームを利用し専門人材を活用を学ぶための研修会を開催 5月 5名、研修会開催 4回						
4	NPO法人への各種セミナーと個別 相談の実施	直接	・各種セミナーをオンラインで開催(ガバナンス、会計、資金調達、認定NPO法人制度、解散及び清算等) ・オンラインを活用した個別相談対応(設立、定款変更、役員変更、解散等) 講座:テーマにより1~4回 勉強会:年間を通じて実施							
5	NPO法人の活動基盤の強化	貸付金	NPOの運転資金等の融資を行う「NPO夢バンク」について、その貸付原資とし 資金貸付を行い、NPO法人の基盤強化、NPOが自立して活動できる地域を							